

2023年(令和5年)7月12日(水曜日)

# 岩井さん「助けになれば」

登別小5年生 ヘアドネに協力

【登別】病気や事故で頭髪を失った子どものために、寄付した髪で医療用ウィッグ(かぶり)を作る無償で提供する「ヘアドネーション」に登別小学校5年生の岩井百華さん(10)が協力した。伸ばした髪を切り「病気で髪を失った人の助けになればうれしい」と話した。



ヘアドネーションに協力した岩井百華さん

百華さんは長いヘアスタイルに憧れて髪を伸ばしていたが、新聞記事でヘアドネーションの取り組みを知った母・裕子さんから話をもちかけられ協力を決意。6月下旬に規定の31センチ以上になったことから、白老町の美容室「hair make Blan(ヘアメイクブラン)」で髪を切り、ヘアドネーションの活動を行っている登別ライオンズクラブに提供した。同クラブの今野幹大会長は「たくさんの方が支援を待っている中、活動に取り組んでいただき感謝したい」と述べた。

百華さんは「短くなってすっきりしました。また髪が伸びたら協力したい」と意欲を見せていた。

(棟方優亮)